

年頭の辞

With コロナの現状を、知恵を尽くしながら様々な事業を展開！



中野法人会長
横山浩之

新年明けましておめでとうございます。

皆様には、希望に満ちた新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

平素は、中野法人会の運営に多大なご尽力を賜りまして誠にありがとうございます。

昨年、日本初のコロナ治療に向けた「ゾコーバ」という飲み薬が開発され、個人的には本当に良かったなと思っておりますが、まだまだコロナの終息には至っておりません。

With コロナということで、中野法人会では、一昨年の1月からWEBを活用した「オンラインセミナー」などが行えるようになり、昨年も、様々な事業を実施することができました。

また、法人会として最も大事な社会貢献事業に関しては、「中野にぎわいフェスタ2022」に参加するなど、徐々にですが活動ができるようになってきております。青年部会の「租税教室」は、1学期中に区内13の小学校で行う事ができました。女性部会の「絵はがきコンクール」は、区内9の小学校より309作品の応募を頂きました。税制税務委員会主催の「税の川柳コンクール」は、142作品の応募を頂きまして、大変嬉しく思っております。

会合に関しては、参加対象が多い場合は、中野サンプラザで行ったり、ゴルフの表彰式は行わない、又、支部の福利厚生事業の実施が困難であることから、親会として、バスツアーを2回開催するなど、従来の変更したり、工夫を凝らしながら行う事が

できました。

中野法人会としての「SDGs事業」として、現在、「地球温暖化対策報告書」を東京都に提出すべく準備を進めておりますので、皆様のご理解とご協力を宜しくお願い致します。

さて、今年度の第一番目の目標は、「会員増強推進」です。最近の傾向として、入会される方は、紹介者からの勧めというよりは、自発的に入会されるケースが多くなってきています。このような社会状況だからこそ、経営者同士の悩みを分かち合える機会を欲しているのかなと思います。入会後は、企業経営に役立つ事業に大いに参加して頂き、交流を深めながら“仲間づくり”に取り組んで頂きたいと思っております。

第二に、部会活動、支部活動の件です。特に各支部に関しては、本部としても全面的に応援して参りますので、工夫を凝らしながら、可能な支部から活動を始めて頂きたいと思っております。

今年度も、本部・支部役員の皆様、青年部会・女性部会の皆様にご協力を頂きながら、Withコロナということですが、“更に、魅力ある法人会の構築を”と決意しております。

残念ながら、今年6月には中野サンプラザが閉館しますが、中野駅前の開発や中野区役所新庁舎の建設など明るいニュースもたくさんございます。今年も、希望を持って日々精進して参りたいと思っております。

皆様のご健勝、企業の益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。年頭の挨拶と致します。

令和4年度 納税表彰式

11月7日、中野サンプラザにおいて「令和4年度・納税表彰式」が行われました。尚、塚田英資様(間税会)、東京愛犬専門学校(租税教育推進)も受彰されました。又、関東バス(株)は国税長官表彰感謝状を受彰され、矢島友伸様は国税局長表彰を受彰されました。



矢島友伸様



竹下 芳様



吉川健一様



佐藤憲光様



渡邊寛和様



石崎勝一様

《中野税務署長表彰》 (順不同)

竹下 芳様 (常任理事・第7支部長)
吉川 健一様 (理事・第5副支部長)



《中野税務署長感謝状》 (順不同)

佐藤 憲光様 (専務理事)
渡邊 寛和様 (常任理事・青年部会長)
石崎 勝一様 (常任理事・第3支部長)

